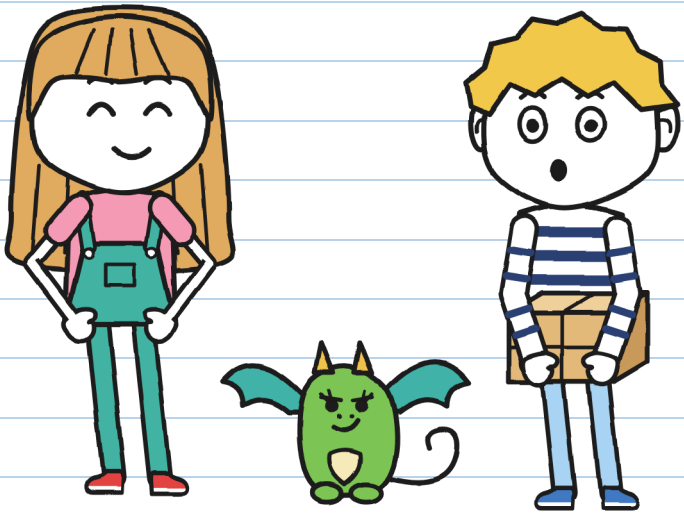
ありえない はいたつ・1

このにもつは かみつく

Lui Eriksson



（グニの ノート）

サイズ M
中級・9+

ありえない はいたつ・1
このにもつは かみつく

文と絵：Lui Eriksson

サイズ M・中級・9+

日本語版：LinguAula

初版：2026

© 2026 Lui Eriksson · info@linguaula.com

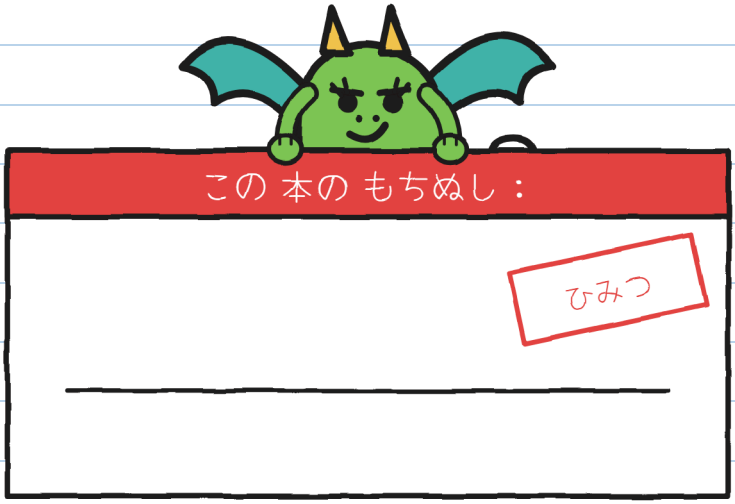
自由にコピーして、学校でも家でも使えます。

LinguAula

章ごとの 練習は linguaula.com で

この本(ほん)を書(か)いているあいだ、けがをした荷物(にもつ)は一人(ひと)もなかった。

ほとんど。 —J.

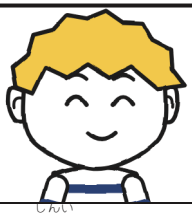


ほかの だれの ものでも ない。 —J.

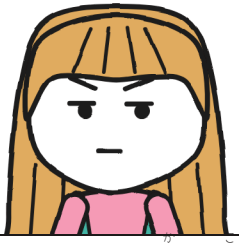
見(み)つけたら、夜明(よあ)け前(まえ)に もどしてね。

パンくずが(あ) かみつくのは、お話(はなし)の 中(なか)に いるから。本当(ほんとう)の どう
ぶつに 会った ら、76ページを 見てね。 —J.

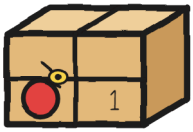
だれが だれ？



グニ。町の 新入り。プロの はいたつやさん（いちおう）。この ノートの もちぬし。



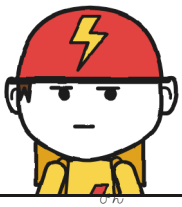
フリータ。みどりで 書く 子。みどりで 書いた ものは きえない。



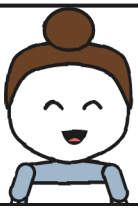
1番の にもつ。あて先：ドラゴンの家。ちゅうい：あたためておくこと。



マラさん。「ありえない はいたつ」の 店の 人。ルールは ひとつだけ。



トニョ。イナズマ便の はいたつやさん。すごく はやく、すごく つまらない ものを とどける。



エリアさん。パンやさん。金あみから オーブンの あたたかい 空気が 出る。

グニの
はいたつノート

ひみつ。

「ひみつ」って、わたしが先に読むって意味だよ。 —J.

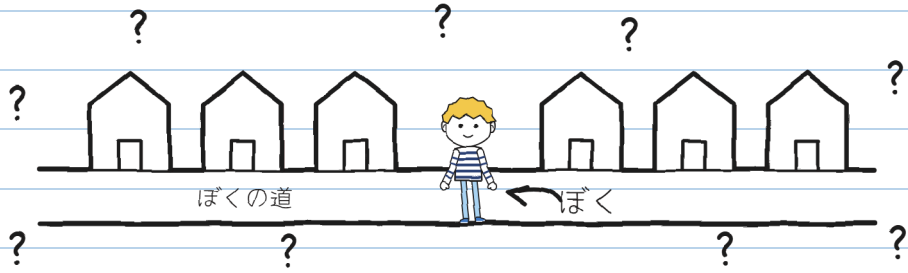


引っこしの14番の箱には「台所」と書いてあったけど、中にはスプーンが一本もなかった。入っていたのは、このノートと、くつ下のかたほうと、だれのものでもないゴムのカエル。

第1章

とどけられない1番

この町に来て四日。もう、道を一本まるごと覚えた。

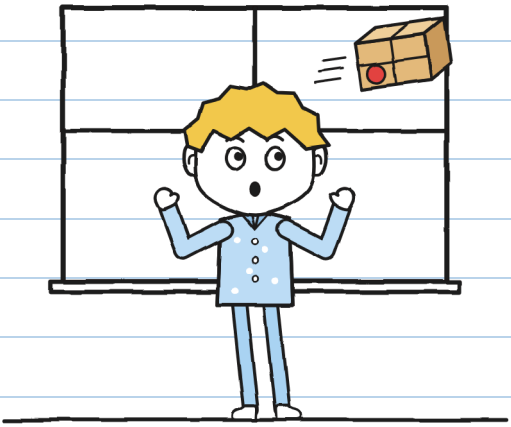


ともだちを作るぼくの計画：

1. 「こんにちは」と言う。
2. おもしろいことを言う。
3. ???

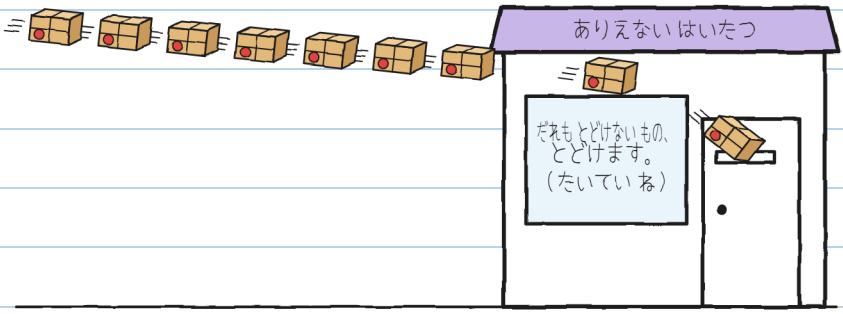
2番目で行きづまった。3番目は、さっぱり。

今朝、まどの前を何かが飛んでいって、ぼくは目が覚めた。



にもつだった。

それから、また一つ、もう一つ。九つの荷物が、アヒルのように一列になって通りをわたり、向かいの店のポストから中へ入っていった。（ほかの十一こは、ぼくがねているあいだに、もう帰っていたそうだ。あとで知った。）

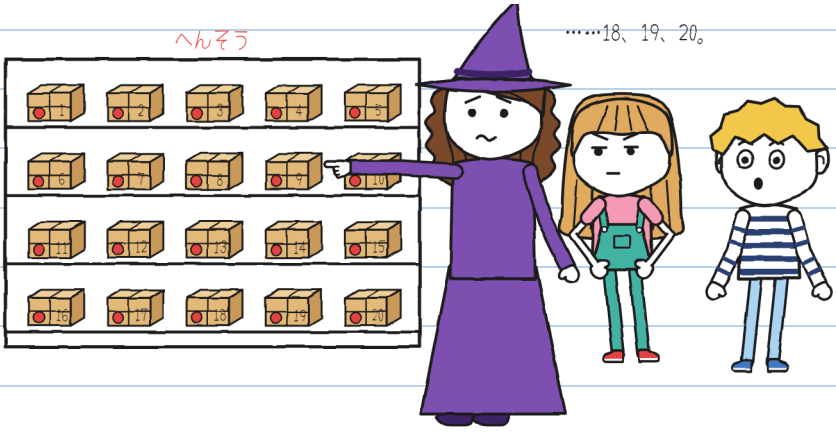


これで2番目はできた。「荷物が空を飛んでいるのを見た」。

そんなの、おもしろくないよ。しょっちゅうあることでしょ。

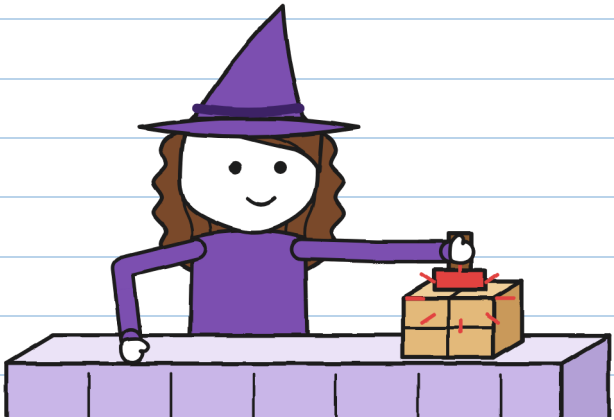
そのメモは、フリータが書いた。今朝、向かいの店で会った女の子だ。フリータはみどりで書く。みどりで書いたものは、消えない。ぼくは、ためしてみた。

しまもようのセーターをパジャマの上に着て、道をわたった。

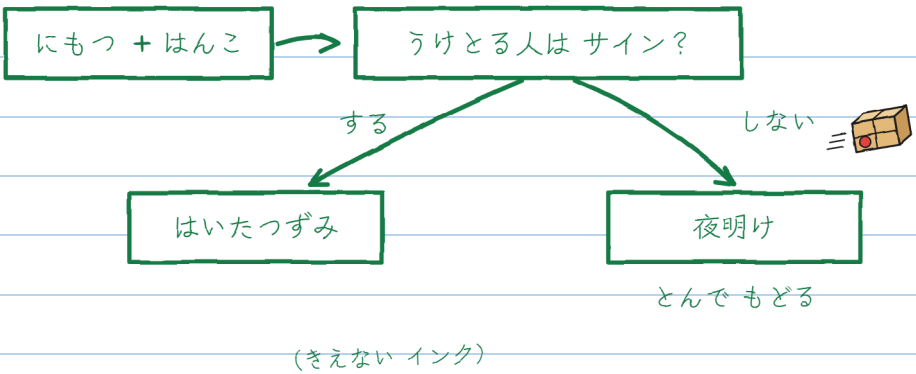


「ぜんぶ もどってきた」と、まじょは 言った。「また ね」

まじょの名前はマラさん。「ありえない はいたつ」の店をやっていて、ぴかぴか光るはんこを持っている。



フリータは、ぼくに聞かずに、ぼくのノートでそれを説明してくれた。



こうすれば、にもつは なくならない。とどくことも ないけど。

たなには、もどってきた荷物が二十こ。だれもとどけられず、送り主はみんな同じ人。

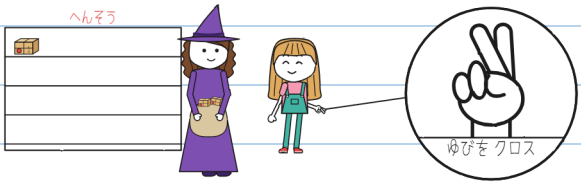
あて先：.....
さしだし人：R.

「R.ってだれ？」とぼくは聞いた。
「とても字のきたない人」とマラさんは言った。それだけだった。

マラさんは荷物を十九こ、ふくろに入れた。その夜はピアノを灯台に運びがてら、もう一度全部ためす。帰りは夜明け。残りは一つ。

「それは だめ」と、マラさんは 言った。「ルールは ひとつだけ。たなに さわらないこと」

「もちろん」と フリータは 言った。



ドアがしまると、フリータはぼくを上から下までじろじろ見た。

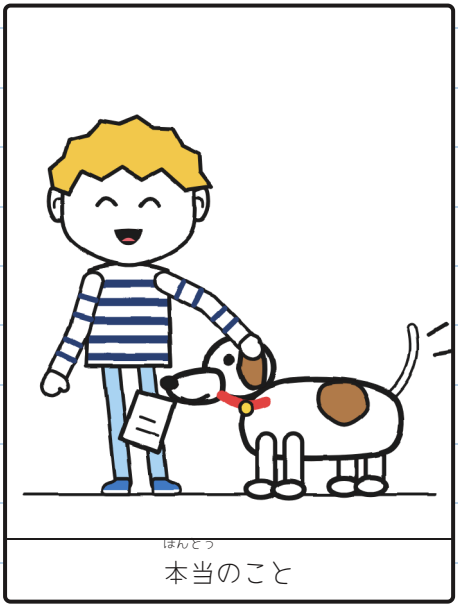
「ねえ、配達できるの？」

そしてぼくは、友だちがほしいときにだれもが言うことを言った。

「うん。前にいた町では、プロの配達員だったよ。」



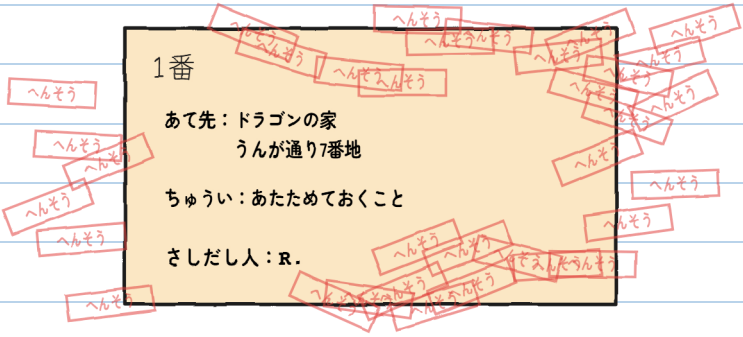
言ったこと



本当のこと

プロ。犬用。

フリータは、のこった一つの荷物を取り出した。1番、とどけられないやつだ。フリータの手は少しふるえていた。ぼくもだけど、ぼくのほうがうまくかくせた。ばれたのは、セーターを前うしろ反対に着ていたことだけ。

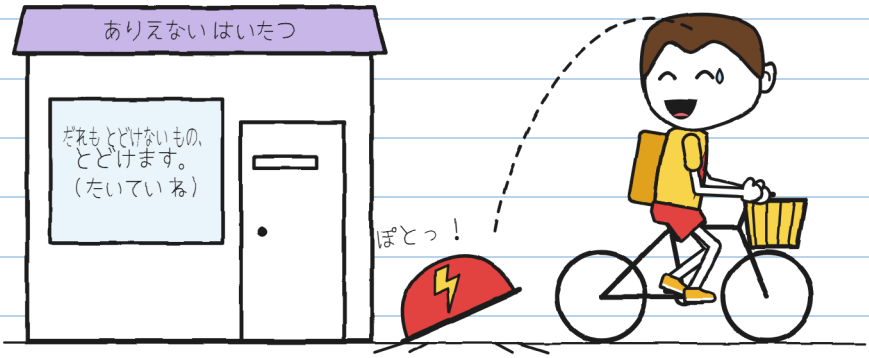


「夜明けまでにこれをとどければ」とフリータは言った。「マラさんも、わたしがもどってきた荷物を配達できるって、わかるはず」

「もしだめなら？」
「ひとりでもどってくるだけ。何もなかったことになるよ」

とてもいい計画に思えた。中に何が入っているのか、まだ知らなかったから。

自転車のベルが鳴ると、ショーウィンドウに、ヘルメットをかぶった男の子があらわれた。黄色いリュックには「イナズマ便。十分でとどかなければタダ」。

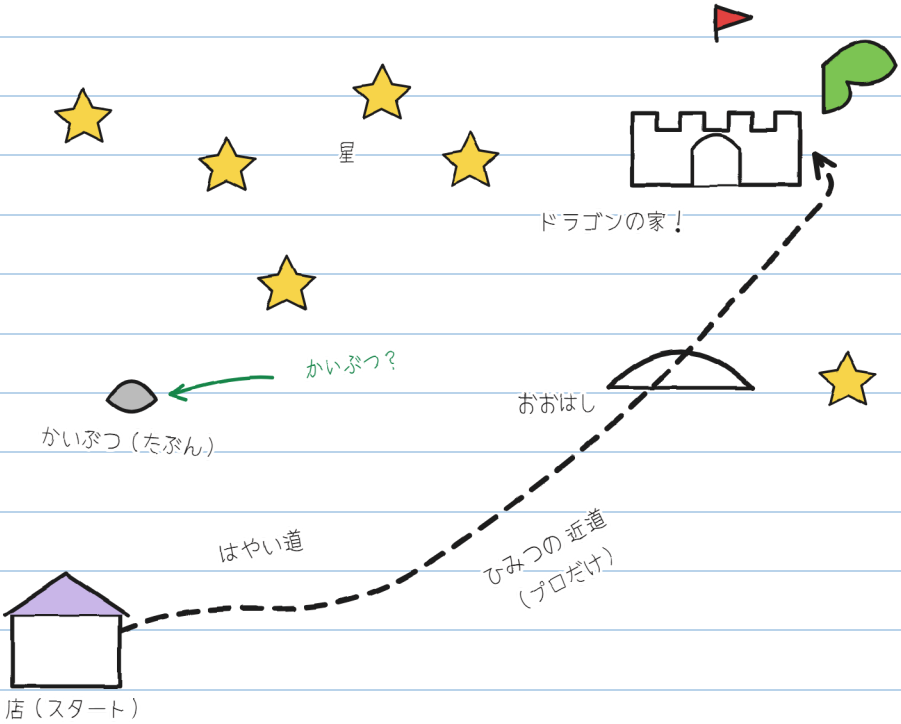


「『ありえない はいたつ』だって？」とトニョは言った。「ここでありえないのは、おまえたちが何かをとどけることさ」

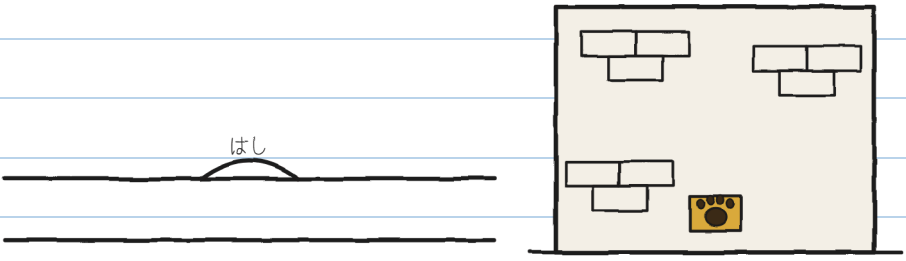
トニョ。すごく はやく、すごく つまらない ものを とどける。

「きょうはこれをとどけるのよ」とフリータは言った。トニョは「ドラゴンの家」と読んで、ヘルメットが落ちるほど笑った。

はいたつ　ちず　つく　　はいたついん　ちず　つく
配達の地図を作った。プロの配達員は地図を作るものだから。



星は 道に ない。



うんが通り7番地

うんが通り7番地は、家じゃなかった。かべだった。

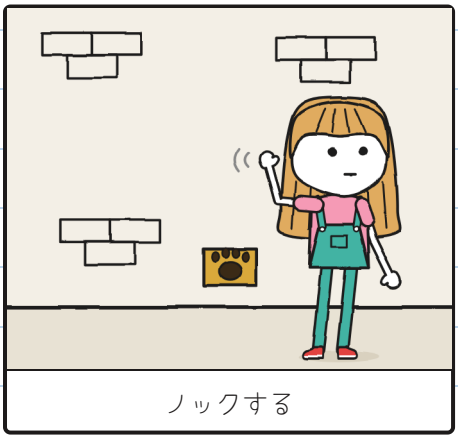
ドアもまどもない、つるつるのかべ。あるのは、地面すれすれの低いところにある、しんちゅうの板だけだった。板には、形のへんなくぼみがあった。

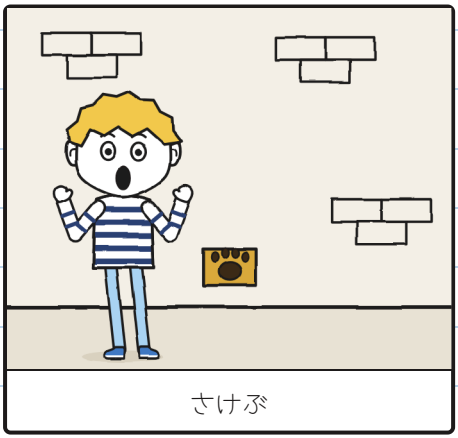


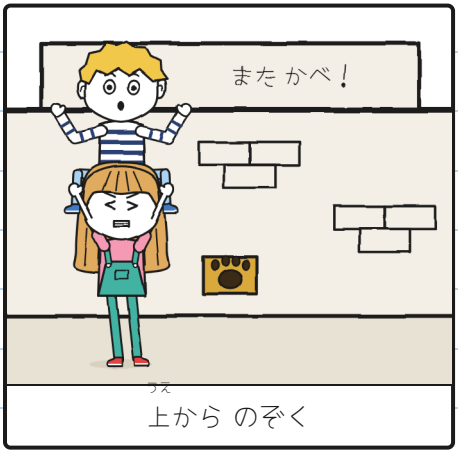
しんちゅうの いた

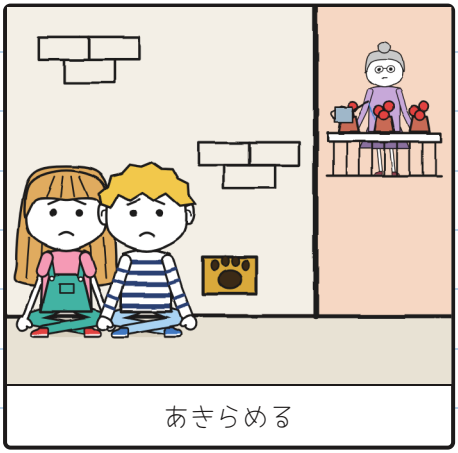
「ポストかな」とぼくは言った。でも、荷物は入らなかった。

かべに いろいろ ためして みた。









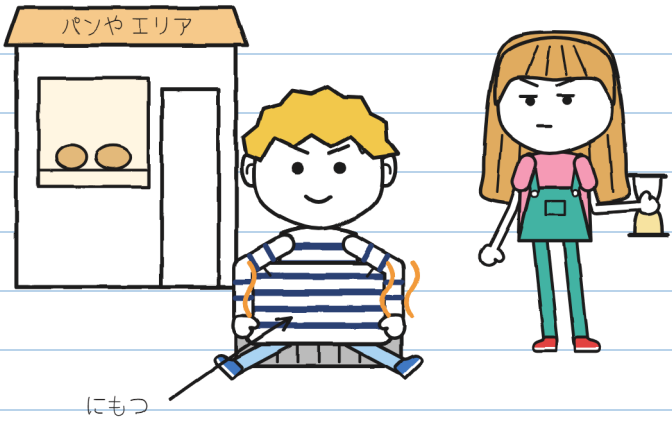
となりの家のバルコニーから、ゼラニウムに水をやっていたおばさんが、ぼくたちを見ていた。
「その荷物、何年も前から来てるのよ」とおばさんは言った。「いつも来たときのまま帰っていくわ」

寒かった。フリータは、もう一度ラベルを読んだ。

「『あたためておくこと』って書いてあるのに、何年も氷みたいに冷たいたなの上にいるのよ」

ぼくは新入りだ。「あたためておくこと」と書いてあれば、ぼくはあたためておく。

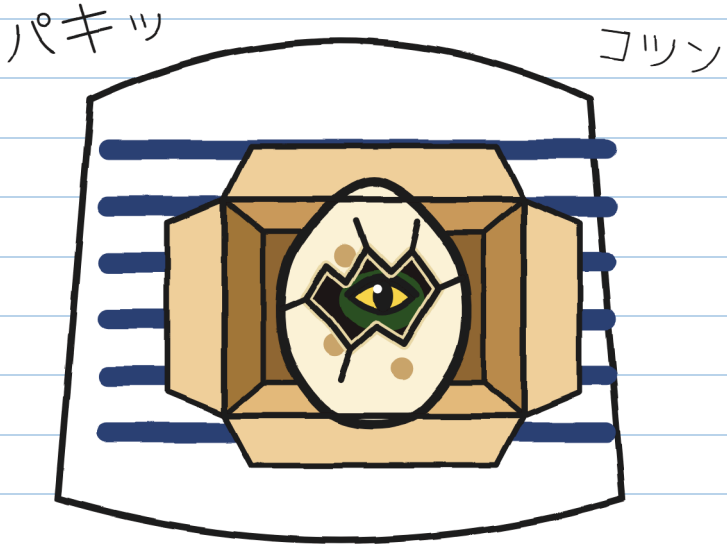
荷物をセーターの下に入れて、また大橋をわたり、エリアさんのパン屋の、オーブンの空気が出てくる金あみの上にすわった。



赤ちゃんが できた ポストみたいだね。

ぼくたちは、しばらくそうしていた。パンのにおいがして、ぼくはあせをかきはじめた。そのとき、何かがおなかをコツンとたたいた。コツン。

「それ、おなかの音？」とフリータが聞いた。
「ぼくのおなかは、コツンなんて言わないよ」



そして、にもつが ぼくを 見た。

よっ

ひとつの おはなし、四つの サイズ

六つの サイズが ある。3さいから 16さいまで。ことばは 20いじょう。**XXS**、**XS**、**S**、**M**、**L**は おなじ ページ、おなじ 絵。**XL**は しょうせつ。かわるのは、お話の しかただけ。

サイズ XXS · PRE-A1
ハクションと、ちいさな ほのおが でた！

サイズ XS · A1
ぼくは ふつうの くしゃみ。その こは ちいさな ほのおの くしゃみ。ラベルが こげた。

サイズ S · A2
ぼくは ふつうの くしゃみを した。その 子は ちいさな ほのおの くしゃみを した。ほのおは ラベルの 角を こがした。そのあと、その 子は こげた 角を 食べた。

サイズ M · B1
ぼくのくしゃみはふつうだった。でもその子は、小さなほのおのくしゃみをして、ラベルの角を焼いた。それから、焼けた角を食べてしまった。

サイズ L · B2
ぼくのくしゃみはふつうだった。ところがその子のくしゃみは小さな炎になって、ラベルの角をこがした。そして、すまし顔で、こげた角をぺろりと食べてしまった。

サイズ XL · B2-C1
イラスト小説 · 13+
CEFRのレベルは目安です。

はなし
それぞれの サイズで、おなじ お話。 一つ.

章ごとの 練習は linguaula.com で